

ニホンジカの「いずみ」

南園で生活するニホンジカの「いずみ」は今年の6月で20歳になりました。ニホンジカの平均寿命は15、20歳なので、「いずみ」はおばあちゃんシカです。

おばあちゃんでも食欲旺盛、元気いっぱいです。飼育員が餌を持って獣舎に入るとそわそわと周りをうろつきます。まずはお気に入りリンゴ、ニンジン、配合飼料を残さないようにきれいに食べ、同居中のトカラヤギの餌を見ておいしそうなのが残ってれば食べます。その後、青草をゆつくりと食べます。

飼育員 日誌

長野・須坂市動物園



食べ終わると日陰になる小屋の中で一

高齢20歳でも食欲は旺盛

休み。時々小屋の外に出て日向ぼっこをします。眠そうな表情で座っている姿はとてもかわいらしいです。写真。

座っていると反芻はんすうをする様子も見やすいので来園した際に観察してみてください。反芻の観察ポイントは喉です。「べいーん」と口の方から出ていくのが見られます。これからよく食べて、けがや病気を乗り越えて長生きしてほしいです。

